



九州大学と JICA がタッグを組んで今年も国際地熱研修コースを開講 —世界6か国14名の研修員が参加—

九州大学大学院工学研究院が JICA 九州と連携して 2016 年に再始動した国際研修コース「地熱資源エンジニア」を、今年も開講します。

地熱発電はベースロード電源になり得る環境に優しい国産のエネルギーであり、地熱資源を持つ国での開発が進められています。一方で開発リスクの高さから地熱資源開発が進まない国も多く、資金確保だけでなく人材育成が喫緊の課題となっています。

本コースは、地熱開発に必要な基礎知識を学ぶと共に専門分野の技術を習得し、地熱資源開発を担う中核人材を育成することを目的としています。研修員は各国で地熱資源開発を担う機関の技術者や政策策定の担当で、3 か月の講義の後、それぞれの専門分野に分かれてプロジェクトスタディを行い、研修終了時には実施したプロジェクトスタディの成果発表も行います。

本コースを開始するにあたり、今年も下記日程で開講式を行います。

〈地熱資源エンジニアコース 開講式〉

日 時： 6月17日(月) 16:30-17:00

場 所： 九州大学工学部第一会議室 (福岡市西区元岡 744 ウエスト 4 号館 420 号室)

コースリーダーからひとこと：

2016 年に再始動した本研修コースの修了生が、2018 年の第 3 期までで合計 39 名になりました。今年も 14 名が参加する予定で、修了生の人数が着々と増えています。修了生の中には、さらに専門性を高めて修士や博士の学位を取得するために、JICA の留学プログラムを活用して再び九州大学で学んでいる方々も少なくありません。



2018 年 研修旅行 (佐賀大学海洋エネルギー研究センター)



藤光 康宏 教授

〈国際研修コース「地熱資源エンジニア」〉

九州大学では 1970 年から 2001 年まで 36 か国約 400 名の研修員を JICA 地熱研修コースで受入れてきました。2016 年にこのコースを刷新して再始動しました。

■今年度研修参加国： 6 か国 14 名

ボリビア、ジブチ、エチオピア、ケニア、ニカラグア、フィリピン

■実施期間:2019 年 6 月 17 日(月)~2019 年 12 月 13 日(金)

【お問い合わせ】九州大学大学院工学研究院 教授 藤光 康宏

電話:092-802-3322 FAX:092-802-3368

Mail: fujimitsu@mine.kyushu-u.ac.jp